

(新) 3 R 推進基金 (仮称) 支援

150 百万円 (0 百万円)

廃棄物・リサイクル対策部 企画課

1. 背景

開発途上国、特にアジアの途上国においては、経済の急速な発展に廃棄物の適正処理が追いつかず、環境汚染が懸念される状況にある。また、経済のグローバル化に伴い、廃棄物を含めた循環資源が国境を越えて移動しており、途上国の一部において不適切なリサイクルが行われている例が報告されている。こうした課題に対処するために、開発途上国においても 3 R の推進が図られる必要がある。

また、我が国は G 8 北海道洞爺湖サミットに向けて、「ゴミゼロ国際化行動計画」を見直し、新たな日本の行動計画の策定を目指している。

さらに、2012 年までに「東アジア循環型社会ビジョン」を策定し、東アジア循環型社会構築を図ることとしている。

我が国としては、従来より、政策対話や二国間協力等を通じ、アジア途上国等への、3 R に関する協力・支援を行っているが、こうした取組を確実に進めていくためには、日本が国際機関等に 3 R 推進基金 (仮称) を設立し、これを活用する仕組みを整えた上で各国の 3 R に係る支援を行うことが必要。

2. 事業内容

国際機関等に「3 R 推進基金」(仮称) を設立し、開発途上国、特にアジア途上国において、3 R ・廃棄物管理の事業を行う際の支援を行う。

3. 施策の効果

日本のイニシアティブにより、途上国における 3 R を推進する。

4. 備考

拠出金 150,000 千円

(内訳) 国際機関等に創設を目指す基金への拠出